

令和8年度新潟県U17バスケットボールリーグ 実施要項

- 1 主 催 一般財団法人新潟県バスケットボール協会
- 2 共 催 一般財団法人新潟県バスケットボール協会 加盟市町村協会
- 3 主 管 一般財団法人新潟県バスケットボール協会 U18部会
- 4 開催期間 令和8年7月～令和8年12月
10月17日(土)、〔18日(日)予備日〕 N3 プレーオフトーナメント①
12月12日(土)、〔13日(日)予備日〕 N3 プレーオフトーナメント②
12月19日(土)、〔20日(日)予備日〕 N1N2、N2N3 入替え戦
- 5 会 場 参加チームが利用する学校体育施設 新潟県内公共体育館
- 6 大会方式
(1) 各リーグ内で1回戦総当たりにより順位を決定する。
(2) N1,N2,N3 リーグは入替え戦を行う。
育成リーグはリーグ編成を単年度措置として、入替え戦は行わない。
- 7 競技規則
(1) 現行のバスケットボール競技規則による。
(2) 試合毎の外国籍選手のゲームエントリー数は2名を上限とし、コート上でプレイできる選手は1名とする。
(3) 現行の公益財団法人日本バスケットボール協会ユニフォーム規則による。
(4) 今大会の試合球は次の通りとする。
男子：モルテン7号 12面体、女子：モルテン6号 12面体
- 8 参加資格
(1) 公益財団法人日本バスケットボール協会(以下、JBA)のU18カテゴリーに登録されたチームおよび競技者であること。
(2) 参加申込を完了した競技者のみが、試合における競技資格をもつ。新たに選手を追加する場合には、追加の連絡をU18部岩崎と所属するリーグの各チームに連絡する。(必ず競技者登録をすること)
(3) 高体連加盟チームに関しては転校・転籍後6ヶ月未満のものは参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる。)但し、一家転住等やむを得ない場合は、当協会の競技会委員長の許可があればこの限りではない。B ユースチーム及びクラブチーム等から高体連チーム(学校部活動)への移籍についてもこれに準ずる。
(4) N12、N3、育成の各リーグに1チームずつ登録することができる。トップリーグ・ブロックリーグにゲームエントリーした選手は参加資格を有しない(JBAより通達)。同一団体内で複数チームエントリーする場合は、チームごとに引率責任者1名以上を有すること。
(5) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、チーム母体(高校部活:学校長、B ユース/クラブ:責任者)の承認を必要とする。また、出場チームは、事前に傷害保険(スポーツ安全保険等)に加入すること。
(6) 加盟登録した選手が5人に満たないチームは、U18部会の承認を得て合同チームでの参加を認める。

9 チーム編成

チーム登録に人数の制限はないが、ゲームエントリーはヘッドコーチ1名、アシスタントコーチ1名、マネージャー1名、引率責任者1名、選手15名、合計19名以内とする。登録後のチーム内の変更は認めない(N1からN2への変更等)。

試合毎に第1試合は1時間前に、第2試合以降は前の試合のハーフタイムまでに大会本部に提出すること。

10 コーチ・選手証

- (1) JBAコーチライセンスを有するコーチは、ベンチで試合の指揮を執る際にライセンスカードをネックストラップに入れて着用すること。
- (2) 各チームの登録選手は原則としてJBAの選手証を持参すること。

11 リーグ編成

令和8年度のリーグ構成は下記のとおりとする。

- ① U17 新潟県リーグ(N1リーグ) (6チーム)
- ② U17 新潟県リーグ(N2リーグ) (6チーム)
- ③ U17 新潟県リーグ(N3リーグ) (最大8リーグ、6チーム程度)
- ④ U17 育成リーグ(6チーム程度)

リーグ編成はリーグ推進委員会が編成してU18部会を経て最終決定する。

①②については昨年度のリーグ戦結果及び入れ替え戦の結果により編成する。

③については昨年度の結果及び入れ替え戦の結果により編成する。ただし、2地域にわけて(北、南)リーグを編成する。

④については参加申込の状況を考慮して編成する。

12 入替え戦、プレーオフトーナメント

- (1) N12の入替え戦(男女)

N1の6位とN2の1位が入替え戦を行う。N1の5位とN2の2位が入替え戦を行う。

- (2) N23の入替え戦(男子)

N3の各リーグ1位、2位はプレーオフトーナメントを行い、1位から4位を決定する。

N2の6位とN3の1位、N2の5位とN3の2位、N2の4位とN3の3位が入替え戦を行う。

- (3) N23の入替え戦(女子)

N3の各リーグ1位、2位はプレーオフトーナメントを行い1位と2位を決定する。

N2の6位とN3の1位、N2の5位とN3の2位が入替え戦を行う。

- (4) 育成リーグは入替え戦を行わない。

- (5) 2ndチームはN3リーグの1位、2位になってもプレーオフトーナメントには参加できない。

その場合、2ndチームの順位は3位扱いとして、2位は1位、3位は2位に繰り上げる。

(1stチームがトップリーグやブロックリーグに所属する場合、その限りではない。)

- (6) 10月17日(土)、〔18日(日)予備日〕 N3 プレーオフトーナメント①

12月12日(土)、〔13日(日)予備日〕 N3 プレーオフトーナメント②

12月19日(土)、〔20日(日)予備日〕 N1N2、N2N3 入替え戦

13 トップリーグ、ブロックリーグ参加チームの扱い

別紙1 参照

14 申込方法

(1) 参加申込は①、②を期限内に行う。

①TeamJBA を通じて大会申込みをおこなう。(5月1日(金)より可能)

N1、N2リーグに参加しない場合は令和8年度全県顧問会議までに不参加連絡をU18部岩崎に連絡をする。

②校長参加許可証を作成、押印したものを各学校で保管する。

※同一団体内で複数チームエントリーする場合

TeamJBAで申し込みの際、同一コーチでの登録になります。複数チームが同日に試合が開催されて同一コーチが引率することができない場合、必ず他の引率責任者をつけてください。

(2) 締切期日 令和8年5月14日(木) *申込期限を厳守すること。

(3) 複数チームが出場する場合、選手の新規登録は随時認める。新規登録した場合、指定のクラウド上に掲載の上、リーグ担当と対戦高校に報告する。

15 参加費 (審判委託費についての詳細は別紙21参照)

(1) N1・N2 は1チーム15,000円 審判委託費 2,000円

N3・育成は1チーム10,000円 審判委託費 5,000円

※N3 プレイオフに参加する場合、新たに参加申し込みと参加費5,000円が必要になります。

(2) 参加料は TeamJBAを通して支払うこと。申し込むと期日が設定されます。

忘れずにお支払ください。令和8年5月14日(木)までにお振込みください。

16 プログラム

プログラムは作成しない。(掲載用写真はいらぬ)

17 リーグ戦担当者

(1) リーグ責任者…おもに日程調整、結果報告をする係

N1、N2 のリーグ責任者は R7年度リーグ戦の結果が3位4位のチームの顧問で協力して行う。

N3 リーグはリーグ(男女それぞれ)の中からリーグ責任者を選出する。

(2) 審判担当…日程が決定したら審判割り当て作業をする係

18 表彰

(1) U17 強化リーグ(N1のみ)優勝チームには優勝トロフィーを授与する。

(2) 各リーグ1位まで賞状を授与する。

19 代表者会議

リーグ編成とリーグ・審判担当者が決定後、代表者会議・日程調整会議をオンラインで実施する。

リーグ日程調整会議で試合日程を調整し決定していく。決定後、審判担当者が割り当てをする。

代表者会議・日程調整会議 6月15日(月)19:30～

20 引率・監督

(1) 出場チームの選手は、必ず引率責任者によって引率される。引率責任者は、所属長の認めた者で、選手のすべての行動に対し、責任を負うものとする。

(2) コーチまたはアシスタントコーチは、所属長が認める指導者とし、外部指導者の場合は、傷害・賠償

責任保険(スポーツ安全保険等)に加入していること。コーチまたはアシスタントコーチは、JBA 公認コーチライセンス(E 級以上)を取得していること。

21 帯同審判

別紙2 参照

22 個人情報及び肖像権に関わる取扱い

- (1) 大会に関する映像、肖像等の著作権等は一般財団法人新潟県バスケットボール協会に帰属する。
- (2) 提出書類に記載されたデータ(画像データ含む)は、主催者が大会運営のため大会プログラムや大会公式サイトなどに使用するほか、大会報道を目的として報道機関に提供することがある。その他、個人情報および肖像権の取り扱いについては当協会規定に則る。

23 その他

- (1) 基本的に各リーグの高校会場を使用し、試合を行う。
- (2) 大会要項に規定されていない事項については、U18部会で協議の上決定する。
- (3) 参加チームは積極的な大会運営のご協力をお願い致します。
(会場の提供、補助役員の協力など)

問い合わせ先

(一財)新潟県バスケットボール協会

リーグ戦担当 岩崎 一 英

電 話 090-9856-5638

E-mail iwasaki.kazuhide@nein.ed.jp

別紙 1

13 トップ、ブロックリーグ参加チームの扱い

〈 トップ、ブロックリーグに参加するチーム 〉

- ・トップ、ブロックリーグに参加するチームを「1stチーム」とする。
- ・新潟県リーグに参加するチームを「2ndチーム」「3rdチーム」とする。

- ※1 「1stチーム」に登録した選手は「2ndチーム」「3rdチーム」に登録できない
- ※2 同一リーグに同一チームの1st,2nd,3rdチームは所属することはできない。
(N12は同一リーグと扱う)
- ※3 「2ndチーム」「3rdチーム」の結果はリーグの昇降格に関わることがある。
- ※4 ブロックリーグから「1stチーム」が降格した場合、「1stチーム」はN1リーグに所属する。
N12リーグに所属していた「2ndチーム」は自動的にN3リーグに降格、N3リーグに所属していた「3rdチーム」は育成リーグに降格する。
- ※5 ブロックリーグから「1stチーム」が降格する際、「2ndチーム」がN2リーグに所属していた場合、「2ndチーム」はN3リーグに降格し、「1stチーム」はN1リーグに所属する。
単年度措置としてN1が7チーム、N2が5チームとなる。N1の7位は自動降格、N1の6位とN2の5位は入れ替え戦を行う。
- ※6 N1リーグからブロックリーグに昇格した際、①「2ndチーム」はN1リーグに所属する。
②「2ndチーム」がない場合、当年度のN1リーグは5チームとする。N1の5位、N2の1位の入れ替え戦、N1の4位、N2の2位の入れ替え戦。

21 帯同審判

(1)N1N2

- ①出場チームは、原則帯同審判として審判ライセンス保持者を1名以上登録する。
- ②帯同審判員は所属するチームの顧問でなくてもよい。
- ③試合は県協会派遣の審判員と帯同審判員で審判割当を行う。
- ④帯同審判員には1試合につき、1,000円の審判謝金を支払う。

(2)N3, 育成

- ①出場チームは、原則帯同審判として審判ライセンス保持者を1名以上登録する。
 - ※ U18 審判員(高校生審判員)を登録する場合は、県協会審判委員会から認められた生徒のみとする。(初めて審判をする生徒は帯同審判登録できない)
- ②帯同審判員は所属するチームの顧問でなくてもよい。
- ③試合は帯同審判員で審判割当を行う。
- ④帯同審判員には1試合につき、1,000円の審判謝金を支払う。
- ⑤審判担当は帯同審判員を当てはめるとき、以下のことに注意する。
 - ・U18 審判員は副審としてのみ割当を行う。
 - ・初めてライセンスを取得した帯同審判員同士を割り当てない。

(3)その他

- ①帯同審判は6月30日(月)までに TeamJBA で審判ライセンスの取得を行うこと。
- ②出場チームで帯同審判員を登録できない場合は、U18 部会の承認の後、審判委託費の支払いを以って、大会に出場できる。
 - ・審判委託費 N1,N2:2,000円 N3,育成:5,000円
 - ・TeamJBA を通じて審判委託費の支払いを行う。
 - ※ 該当チームには別途連絡します。

新潟県リーグ戦における合同チームの取り扱いについて

1. 合同チームには「母体チームのある合同チーム」と「母体チームのない合同チーム」が存在する。
2. 「母体チーム」とは、参加申し込み時に「5人以上」選手が登録されているチームを指定することができる。(なお規定上、5人以上の複数チームで合同チームを編成することはできないので合同チーム内に母体チームとなれるチームは1チームしかない。)
3. 「母体チーム」は今後合同チームが解消した際に、シード権（N1リーグ、N2リーグに所属する権利）を有することとし、その権利を引き継ぐものとする。
4. 「母体チーム」の申請は参加申し込み時に5人以上所属するチームを1チーム指定して申し込む。
5. 人数の増減による「母体チーム」の変更は認めない。
6. 「母体チーム」の登録人数が4人以下となった場合は「母体チーム」はその資格を失う。
7. 「母体チーム」が引き継いだシード権を、次年度において前年とは異なるチーム（4人以下のチーム）と合同チームを結成してもそのシード権は失わない。
8. 4人以下のチーム同士の合同チームでは母体チームは無しとする。大会でシード権を得たとしても引き継ぐチームは無しとする。
9. 大会途中で母体チームの変更、設定は一切認めない。

なお、大会途中で母体チーム以外のチームが部員増加により5人を超えることは認めない。ただし、N3リーグ戦においては、勝ち上がってもプレーオフの権利を放棄すればこの限りではない。（多くの選手に出場機会を与える目的を確保するため）

※この合同チームの基準は「新潟県リーグ戦限定」とし、他の大会（高体連、BSN杯、ウィンターカップ予選）の規定と照らし合わせ、不都合があれば随時変更を加える。